

国立公園の指定・拡張について

〇やんばる国立公園（仮称）の指定

関係機関等との調整を経て、平成 28 年 2 月 27 日（土）付けで、「やんばる国立公園（仮称）の指定及び公園計画の決定」にかかるパブリックコメントを開始（平成 28 年 3 月 27 日（日）まで）。

< 沖縄島北部における指定のポイント >

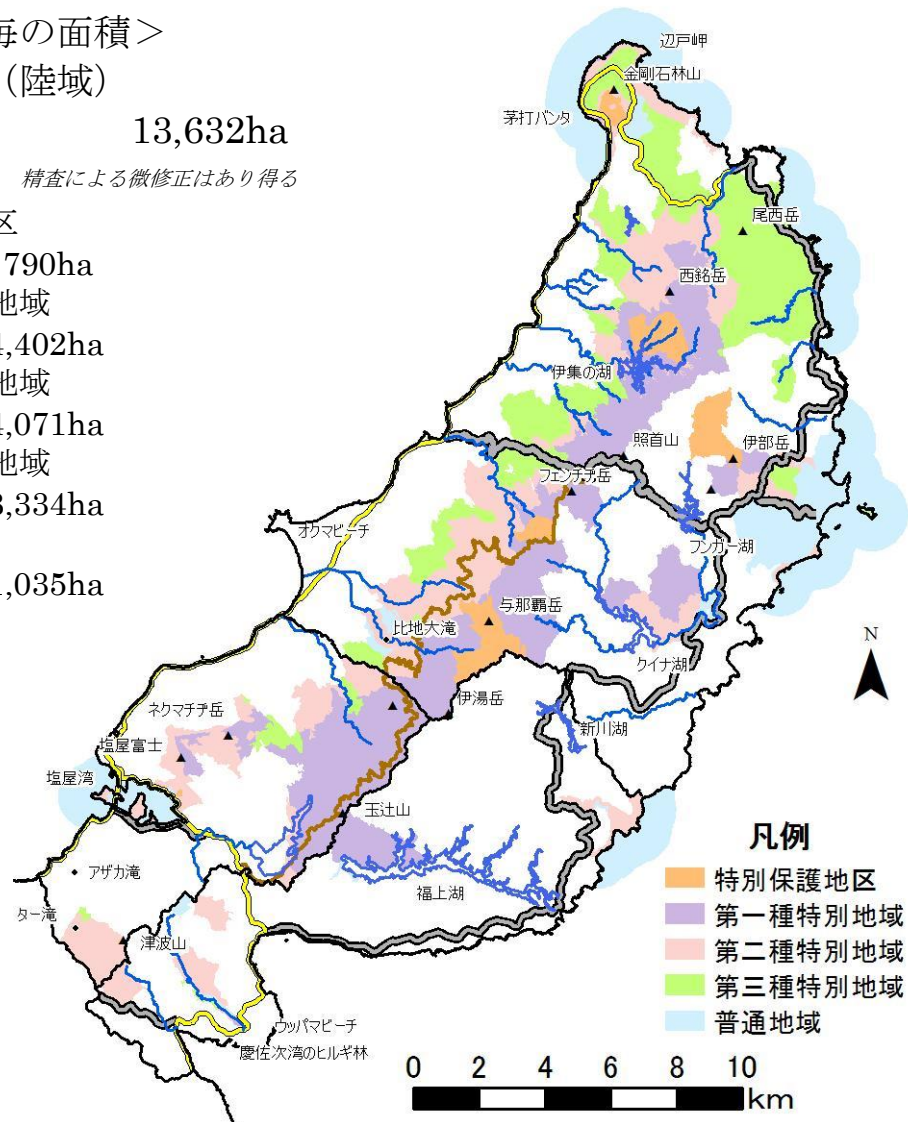
- ・亜熱帯照葉樹林、雲霧林、溪流植物群落、マングローブ林、石灰岩地形といった自然環境を有し、また、ヤンバルクイナをはじめとする多くの固有種や世界的にも絶滅のおそれのある重要な野生動植物が、集中して生息・生育している生態系を有することから、国立公園に指定する。

< 地種区分毎の面積 > 公園区域（陸域）

13,632ha

※ 精査による微修正はあり得る

- ・ 特別保護地区
790ha
- ・ 第 1 種特別地域
4,402ha
- ・ 第 2 種特別地域
4,071ha
- ・ 第 3 種特別地域
3,334ha
- ・ 普通地域
1,035ha



○西表石垣国立公園の拡張

平成 28 年 2 月 23 日（火）に開催された中央環境審議会自然環境部会（第 29 回）において、「西表石垣国立公園の公園区域及び公園計画の変更」が審議され、同日付で、諮問のとおりとして差し支えない旨、答申された（今回の答申を受けて、平成 28 年 3 月下旬に官報告示を行う予定）。

<西表島における拡張のポイント>

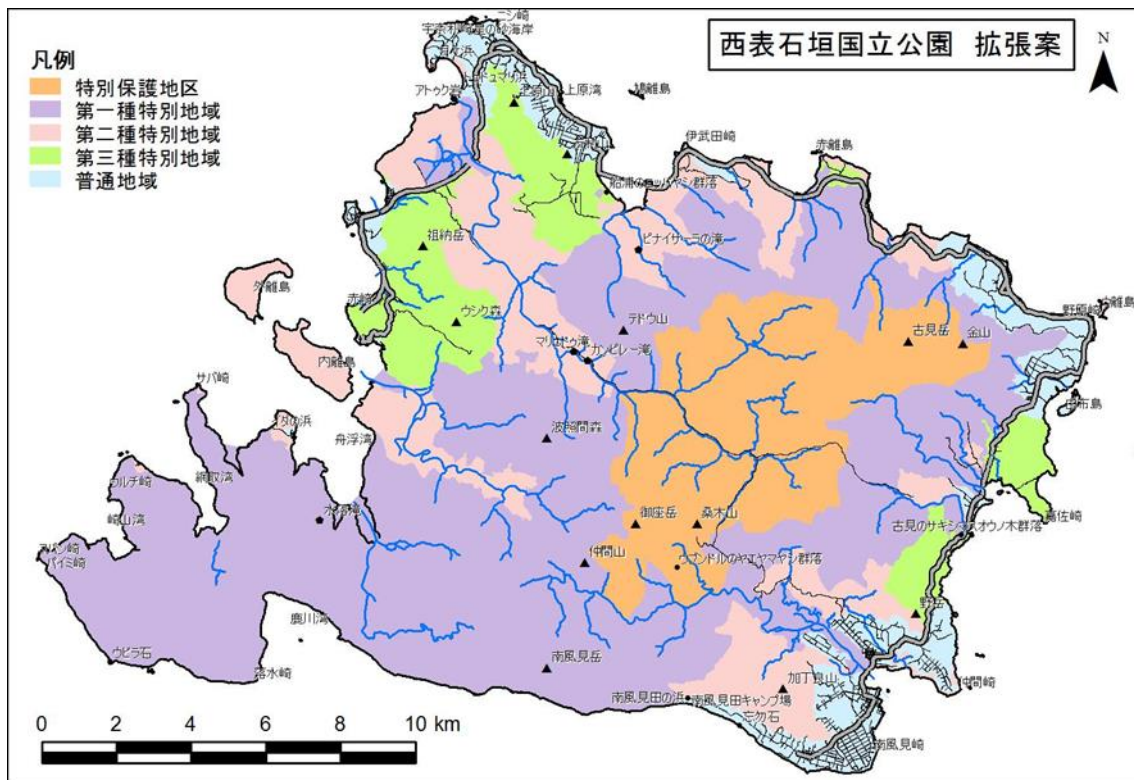
- ・陸域から沿岸海域まで連続性を持つ、生物多様性の高い特徴的な生態系が全島の的に形成されている。亜熱帯照葉樹林やマングローブ林、自然度の高い河川や海岸が全島の的にみられ、既存の公園区域と一体的且つ同等の資質を有することから、西表島のほぼ全域に公園区域を拡張する。

<地種区分毎の面積>

公園区域（陸域）

29,447ha

- | | | | |
|-------------|----------|-------------|---------|
| ・ 特別保護地区 | 4,624ha | ・ 第 3 種特別地域 | 2,660ha |
| ・ 第 1 種特別地域 | 14,649ha | ・ 普通地域 | 2,751ha |
| ・ 第 2 種特別地域 | 4,943ha | | |



○奄美群島国立公園（仮称）の指定

早期の指定に向けて、関係機関等と前向きに調整を行っているところ。また、地域に対し、国立公園指定にかかる理解がより深まるよう、丁寧な説明を行う。

